



杉並区教育ビジョン2022

みんなのしあわせを創る杉並の教育

- 重点1：一人ひとりの子どもの学び続ける力を育む
- 重点2：ちがいを生かして学びを豊かにする
- 重点3：当事者として共に社会をつくる

学校の教育目標

済美小学校の大事な一人になろう

- ・かしこく……学ぶことが好きな子
 - ・心ゆたかに…思いやりのある子
 - ・たくましく…強い心と健康づくり
- みんなで生きる済美の子

めざす学校の姿

自分で自分を育てる力をつける学校

学校で

家庭で

地域で

◆教員の資質向上

教員が個々の力を発揮しながら、やりがいを持って学び合える教員集団づくり

○系統性・連続性を生かすための、教員主体のカリキュラム・マネジメント

○校内OJTによる専門性の向上

○「学年担任」として組織で子どもを育てる体制

◆学び続ける力の育成

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

誰もが分かりできる喜びが味わえる授業へ

○ICT 機器を効果的に活用した教科指導

一人1台の情報端末・デジタル教科書・デジタルドリルの活用

○読書活動の推進による読解力の向上

○教科担任制の実施（5・6年 理科・社会）

○習熟度別少人数算数指導の実施（全学年）

○学び残しゼロを目指す朝学習、放課後補習の実施

◆健やかな体の育成

自らの健康に関心をもち、進んで運動に取り組む態度の育成

○体育科の指導の充実

○体育的活動の充実、外遊び推奨による運動の日常化

（長縄タイム・なわとび月間・持久走月間・はだして遊ぶ月間）

○足育の推進（靴の履き方指導・足育授業・足指体操）

※令和6年度 杉並区体力向上センター校

◆学びを深めるための外部教育力の活用

○済美の森での活動（環境委員会）・地域自然観察（3年）

○企業と連携したSDGs 学習（5年総合学習）

○大宮中学校区英語力アップ小中連携事業

・英語生活体験（5・6年）・イングリッシュキャラバン（）

○地域講師による日本の伝統文化体験学習

（折り紙教室・箸の作法教室・茶道教室 等）

◆交流教育による豊かな心の育成

すすんで人とかがわり共生しようとする態度の育成

○毎朝のあいさつ運動（異学年一緒に）

○済美養護学校や近隣福祉施設との交流活動

○近隣保育園や中学校との交流活動

○異学年児童との交流活動（たて割り班活動）

○豊かな国際感覚を養う国際交流学習

○パラスポーツ「ポッチャ」を活用した交流活動

◆特別支援教育の充実

「みんなで生きる済美の子」をめざす多様性の尊重

○校内委員会による個の特性に応じた支援体制づくり

○発達特性に応じた、指導形態や指導方法の工夫

○自己肯定感、達成感の味わえる授業づくり

○かしのみ学級と通常学級の交流及び共同学習

○「せいび教室」でのコミュニケーション力、社会性の育成

◆生活指導・安全指導の充実

規律正しい生活習慣の育成

自他の生命を大切にす心の育成

○「済美スタンダード」による規範意識の醸成

○「いじめ防止基対策本方針」によるいじめの未然防止及び早期発見早期解決

○予防的安全指導の徹底

○「いのちの教育月間」生命尊重教育の実施

○スクールカウンセラーを中心にした教育相談体制